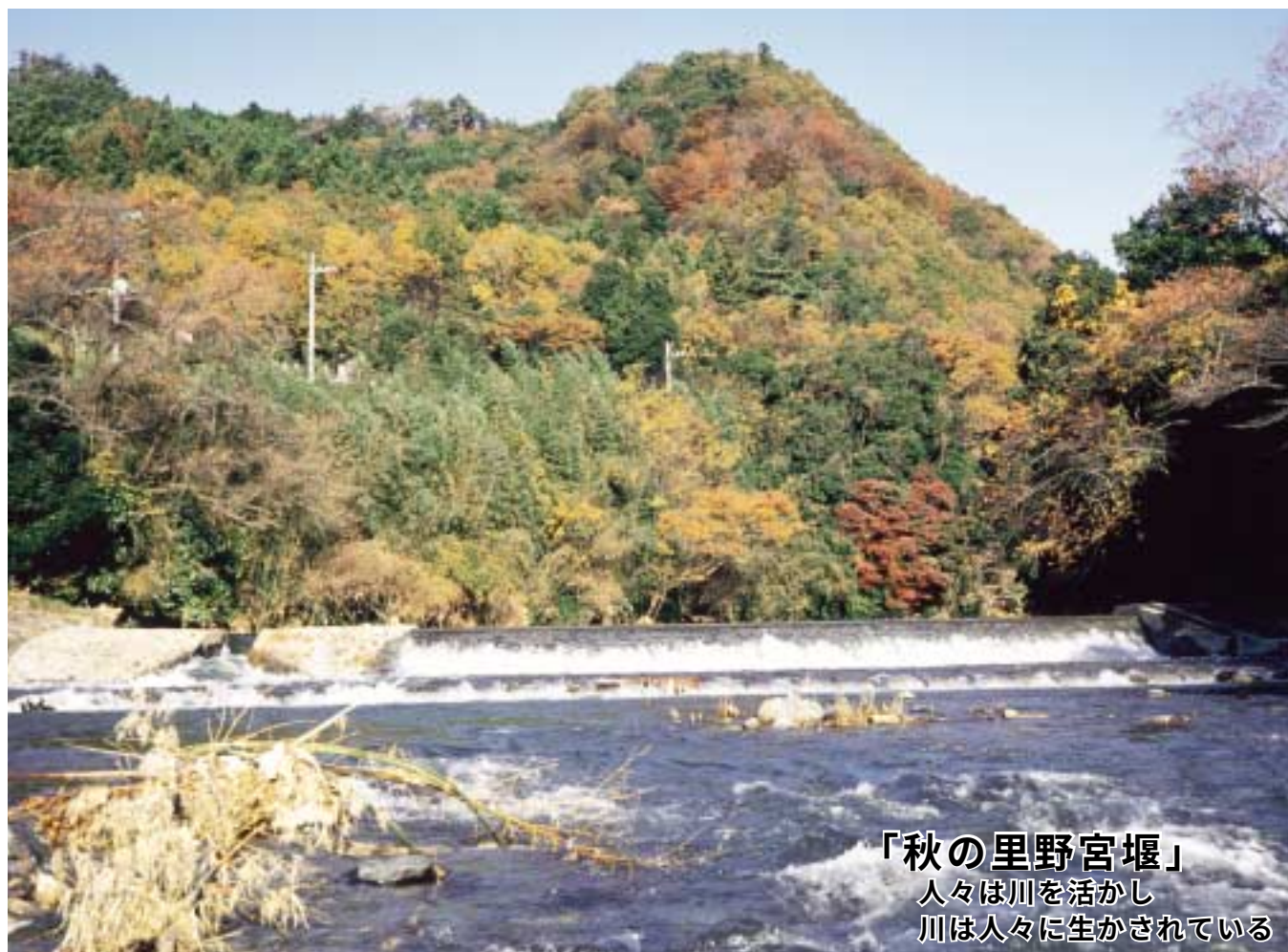




## 「秋の里野宮堰」

人々は川を活かし  
川は人々に生かされている

## 水の思い出

～ 8 ～

雨の日も風の日も毎朝近くを流れる川に散歩に出かける日々。  
清らかな川の流れを眺めてからの朝食は何が無くても実に旨い。  
それにつけても雨上がりの水の汚れには心悼むばかりである。  
昔は少々の雨で水が濁ったりゴミが流れたりしなかった。それもこれも近年の生活環境の変化か、人の意識や自然の荒廃か、はたまたコンクリートブロック等で川をがんじがらめに縛りつけてしまったせいなのか実に嘆かわしいかぎりである。

昭和30年代頃までの中小河川には雑草など一本も生えてない大小様々な奇麗な河原が点在し、そこは子ども達にとって川遊びの基地であり憩いの場でもあった。

特に里川には川と田畑と奇麗な河原が一体となっている所も数多く存在し、夏ともなると水遊びで冷えた体を田んぼの温まった水につかり暖をとり、のどが渇けば河原を掘り涌き出た水を手ですくって潤し一日中水遊びに興じた事をなつかしく想い出す。

川は母なる泉、生命の根幹である。その川をみんなで大切にしたいものである。

そして一人一人が川を汚さぬよう常に心がけいつまでも清らかな水の流れる川を後世につなげたい。

(石塚 弘)

# 太田西道(根道)探訪記

## ～光圀公が通った道～

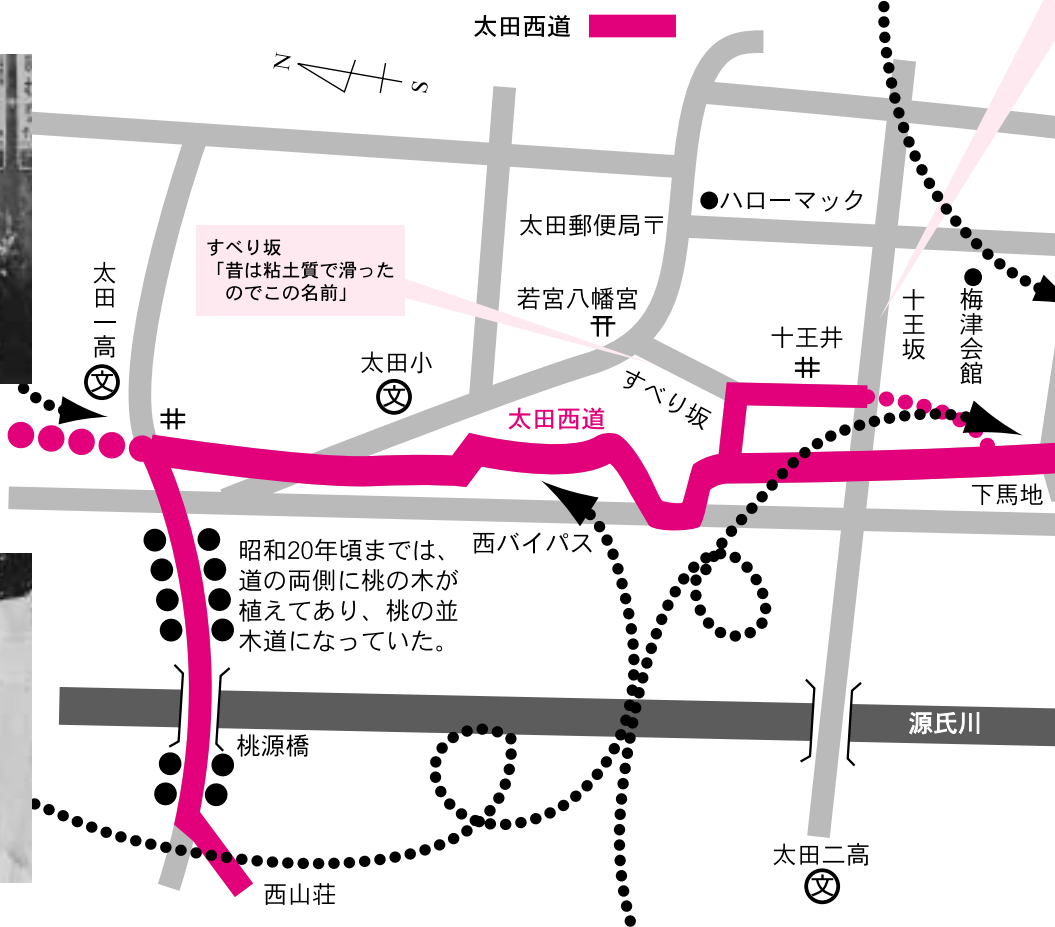
下井戸坂、杉本坂、十王坂下、若宮八幡宮下、桃源橋、西山荘に至る道を「西道(根道)」と称し、光圀公は西山荘から太田村や水戸に出かける時は、必ずこの道を通ったといわれている。

そこで、わがフォonzネットワークのメンバーで、光圀公の気分になりきり、この太田西道を探訪してみました。現在も使われている道もあれば、消失してしまった所もあり、所々には昔ながらの井戸もありました。10月にしては汗ばむ日でしたが、太田の新たな発見をしたようで、なにか得をした気分になりました。

皆さんも一度歩いてみませんか。



入口「さあ、しゅっぱ〜つ!!」  
「井戸もあったそうですが、さがさないでね」



## 感想その① M男

一見すると住宅の裏道、香港映画の狭い路地といった感じで、家と家との間に歩く場所を作ったのかと思ったら昔は森と原野の間と聞いてびっくり!

黄門様は何人かのお供を連れて山すそに広がる原野を見ながら歩いたのでしょうか。



ポンプ小屋発見!

木造の小屋が、なんとも懐かしい造りですね。今でも地下水を使用されているとのこと、どんな味がするのでしょうか。



下馬

下馬の地が、ここにもあった西から太田の町に入るこの場たそうです。





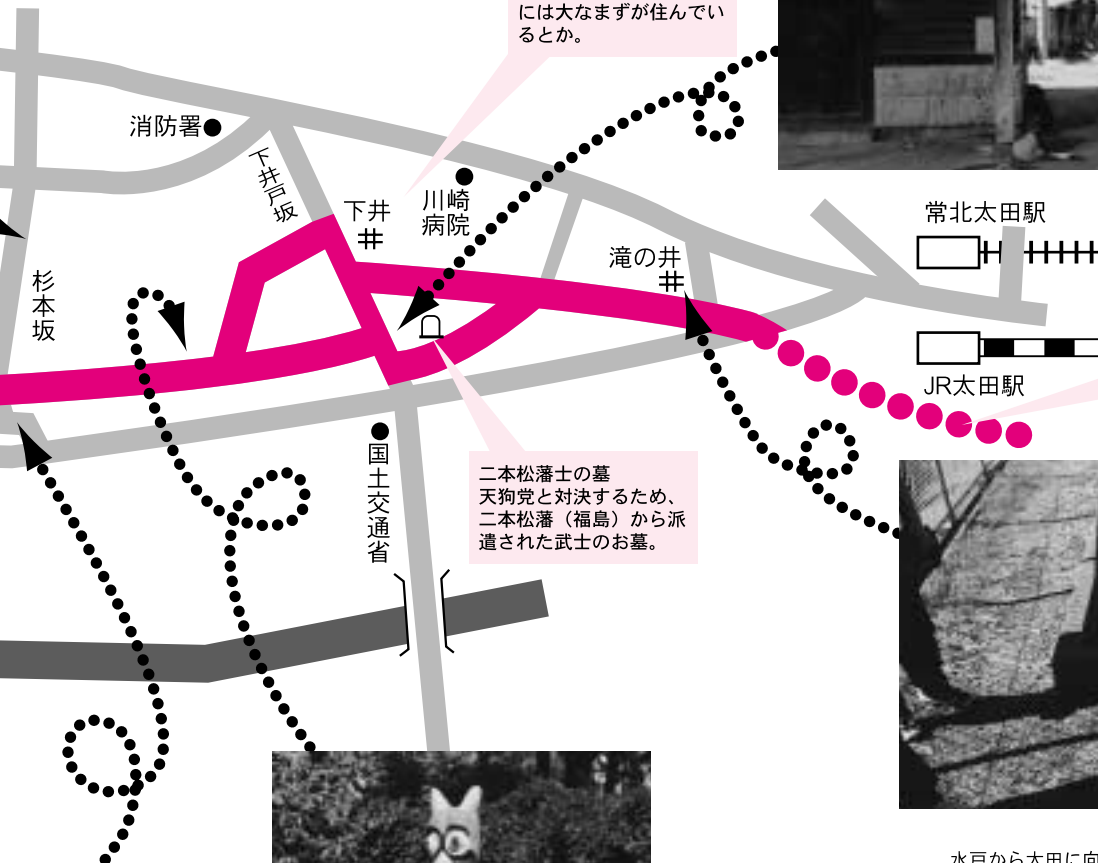
杉本坂

## 感想その② K雄

旅の途中に喉が渴けば、僕たちはすぐにジュースを買い求めることができます。では自販機もコンビニもなかった昔の人は、丈夫で喉が渴かなかったのでしょうか。そうではありません。道の途中途中で湧き出るおいしい天然ミネラル水を補給することができたのです。でも今回西道を歩き徒歩の距離感を感じました。太田が大きな町だと気づきます。そして木崎坂から眺める田んぼは遥かかなたつづいています。ここを歩いた昔の人は、みな健脚だったことでしょう。

十王坂  
十王坂（大根坂）も西道の一部になっていました。当時の人々は、十王坂中腹にある井戸に立ち寄り、のどを潤しながら歩いたのでしょうか！井戸が地域に一つあると、災害時には助かりますね。井戸のガチャガチャポンプがあると楽しいですね。

下井戸・水神宮  
車通り沿いの井戸なのでおなじみでしょうか。中には大なまが住んでいるとか。



鑄銭座跡  
昔、ここでお金を作っていたそうです。今でいう造幣局。



滝の井？

水戸から太田に向かう人は、田んぼを通り抜け、ようやくここで飲み水にありつけたそうです。



西町児童公園

西町児童公園は、町に居ながらにして木々に囲まれて森林浴の気分です。トーテムポールがあったり楽しめちゃう。かくれんぼもおもしろいかも！

## 感想その③ S美

・聞くとところによると、西道は大昔（大化の改新？）から人が歩いていたとか、今でも木崎町の膳本には番地に字西道とあるそうです。  
・人が歩くから道が出来、時代とともに変化しながら今日の道になっていることを実感しました。  
・石塚さんのお話を聞きながら、みんなでワイワイと歩いてとても面白かったです。歩いたことのない道（未知）との遭遇？があったり、また歩いてみたいと思っています。  
・ゴールは、太田名物ソースカツどんのお昼で満足でした。  
・やっぱり歩いてみなくっちゃ！ですね。

地  
のね。  
所には、馬置き場があっ

Congratulation!

ダブル入賞で歓びに湧く関係者

# 今年の主張発表大会は常陸太田勢が大活躍!!

女性部 猿田勝見さん、青年部 金澤旧也さん

「昨日よりも今日、  
明日は更に輝けるように」



常陸太田市商工会女性部  
サル タ カツ ミ  
猿 田 勝 見さん  
(常陸太田市東一町)

関東ブロック商工会女性部交流会・主張発表大会が、7月5日「つくば国際会議場」で行なわれました。この主張発表大会は、商工会女性部が取り組む様々な活動や街づくりなどをテーマに、日頃の活動の中で得た貴重な体験や意見を発表する場であり、猿田さんが本県代表として出場いたしました。審査の結果、猿田さんが見事最優秀賞に輝き、全国大会への切符を手に入れました。

商工会女性部の全国組織化35周年を記念しての主張発表大会は10月5日岡山県で行なわれ、猿田さんは最優秀候補と期待されながらも、惜しくも僅かな差で優秀賞となりました。全国大会での入賞は、常陸太田はもとより茨城県でも初の快挙です。さらに、右欄で紹介している、関東大会で入賞した青年部の金澤さんとのダブル入賞は、むろん初めてのことであり、県内各地の関係者より祝福が殺到しています。

猿田さんは「昨日よりも今日、明日は更に輝けるように」と題し、商工会女性部の活動を通して多くの知人と出会うことができた喜びと、偶然に店先で知り合った体調の悪いお客様との心の触れ合いについて発表。また、IT革命が進めば進む程、人間は逆に心の触れ合いを求めるものであり、この人と人とのかかわりを大切にしたいと、会場内の多数の参加者に感銘を与えました。

～青年部活動に参加して～  
「One for all, All for one」



常陸太田市商工会青年部  
カナ サワ モト ヤ  
金 澤 旧 也さん  
(常陸太田市栄町)

金澤さんは、去る7月16日県民文化センターで行なわれた「茨城県商工会青年の主張大会」(主催：茨城県商工会青年部連絡協議会)で、見事最優秀賞を受賞いたしました。その後、9月19日には長野県で行なわれた「関東ブロック商工会青年部主張発表大会」(主催：関東ブロック商工会青年部連絡協議会)に、茨城県代表として出場。この大会でも、最優秀賞に肉薄しながら、惜しくも優良賞となりました。

しかし、関東ブロックでの入賞も茨城県税としては久々の快挙であり、本人はもちろんのこと、関係者一同大歓び。

金澤さんは、「青年部活動に参加して」と題し発表。結婚を機にお婿さんとして「金澤」の姓を名乗り、それまでのサラリーマン生活から奥さんのお宅の水道工事店に転職。地元出身でないため、仕事関係の知人以外には知り合いが無く、仲間づくりに苦労し商工会青年部に入部。その後商工会青年部を核に様々な出会いがあり、気がついたらいつの間にか常陸太田の人間になっていたという経験を発表したものです。

これを読んで「私もそうだった」と妙に納得しているアナタ。あなたにも昔は初々しいお嫁さんだったのですよ。

## 軟式野球連盟常陸太田支部と一緒に野球をしてみませんか!!

軟式野球は、だれでも、野球経験がそれほどなくともできるスポーツです。連盟の大会でも、小学生の学童大会、一般の大会、壮年大会(40歳以上)、熟年大会(50歳以上)、還暦大会(60歳以上)等、子どもからお年寄りまで色々な大会(全国大会)が開催されています。

当支部では、現在主催する大会が5大会、その他、主管する大会が3大会あります。3月から11月までの間に8大会、毎月のように大会を開催しています。

主催大会では、優勝すると市代表として茨城県大会に出場し、そこで優勝すると、関東大会・全国大会出場の道が開かれています。大会として、県民総体、国民体育大会、天皇杯、高松宮杯、東日本大会等、全国大会までの大会と、支部長杯、ひた

ちなか市との代表4チームの大会があります。その他、市長杯、職場対抗等、主管大会があります。

常陸太田市で、一競技でこれだけの社会人大会を開いている競技団体は他にはないのではないのでしょうか。

当支部では、現在広く支部登録チームを募集しています。新しくチームを作りたいと思っている方、チームで野球をしているがまだ未登録のチーム、ソフトボールのチームで野球もやってみたいと考えている方、ご連絡ください。是非、一緒に野球をやりましょう。

また、子どもが野球をやりたい、やらせたいとお考えの方、学童チームをご紹介します。野球の底辺拡大のために、そして何よりも一人でも多くの子どもたちに、素晴らしい指導者の元で野球の楽しさを経験

させてください。多くの子どもたちが野球を好きになってくれることが野球の発展につながっていくことになります。

※審判をやってみたいと考えている方、募集中です。野球の好きな方、プレーはもう、と思っている方。審判って面白いですよ。野球と同様に、すぐ奥の深い世界です。選手で甲子園に行けなくとも、審判で出場できるチャンスも?あるかも……。

連絡先 常陸太田市金井町3609  
茨城県軟式野球連盟  
常陸太田支部事務局  
TEL 0294-72-0304





## 学び舎から 瑞竜小 わたしたち瑞竜たんけん隊

瑞竜山や旗桜、一面に広がるぶどう畑など歴史や自然に恵まれた瑞竜町で地域の学習を展開しています。生活科では、9月の探検で秋探しをしました。そして、その材料を使いはいっぴやおみこしを作り、秋祭りをを行います。総合の学習では、探検から気付いた植物や昆虫について調べたり、ぶどうの栽培方法やジュース・ワインについて研究したりしました。これからも自分たちの生活の舞台である瑞竜町の自然や歴史、くらしに視点をあて学習を進めていきたいと思っています。



## 私の宝物・捨てられないもの 「はじめての靴」



二人の娘たちが生まれた時、そのたびに実家近くの友人が贈ってくれた靴です。

とてもかわいかったので、はじめての靴に

しました。でも、赤ちゃんの足はすぐ大きくなってしまいうもの、短い期間ですが娘たちの足を守ってくれました。その頃を振り返ると、嫁いで来て不安なまま、同じ様に子育てしている方がどこにいるのかもわからず毎日が過ぎていた様に思います。

二人の娘たちは、この靴で地に立ちました。私は、その娘たちを通してこの街でかけがえのない人たちと出会い、つながりが持てたことでこの常陸太田に立てたと思っています。

玄関にある運動靴と比べると、にんまりしてしましますが、あの不安だった頃を思い出し、一步踏み出した今の自分に気づく、そんな二つの靴です。

(Y・G)

## 子育て奮闘記

## 踊るママパラダイス⑨

子どもができてから街で知らない人から声をかけられることが多くなりました。「いくつなの。」「お利口さんなのね。」などいろいろで、中にはかまわないで下さい、と言いたくなることもあります。どうしても声をかけずにはいられない状況がそこにはあったのでしょう。ですが、心が温かくなるにはされ方があって、スーパーのレジでかごを運んでいた経験はすみれの妊娠中が初めてでした。トイレで順番を譲ってもらったのもそうです。「我慢はよくないからね。」そう言ってくれた言い方は素っ気なかったのですが、「私も経験ありよ。」という感じをありがたく思いました。

子育てのことで口出しされた時、ちょうど頭に血が上っている最中でカチンとくる時があります。そんな時、「私もそうだから。」そんな風に言われることでほっとしたり、泣けてきたりします。子育て中は「何で私だけが。」と被害妄想的になりやすく、後から考えると「そんなこともあったな。」と思うのですが、私だけしかいない、そんな孤独感に襲われる時があります。今、お家で赤ちゃんと二人きり、旦那さんの帰りが楽しみでと言う人、多いのではないかなと思います。公園デビューとか言って無理にお友達を作るのはきついけど、同じ思いの人は割といえると思いますよ。頑張ろうね。

—— 常陸太田子どもの劇場 織田 裕子

## ゆきのの口は機関銃



## お手軽ハイキング ~その2~

# 生い茂る杉の巨木と 遠くに見える筑波山が印象的です

問：水戸黄門さんが「山王大権現」の称号を与えた神社は？

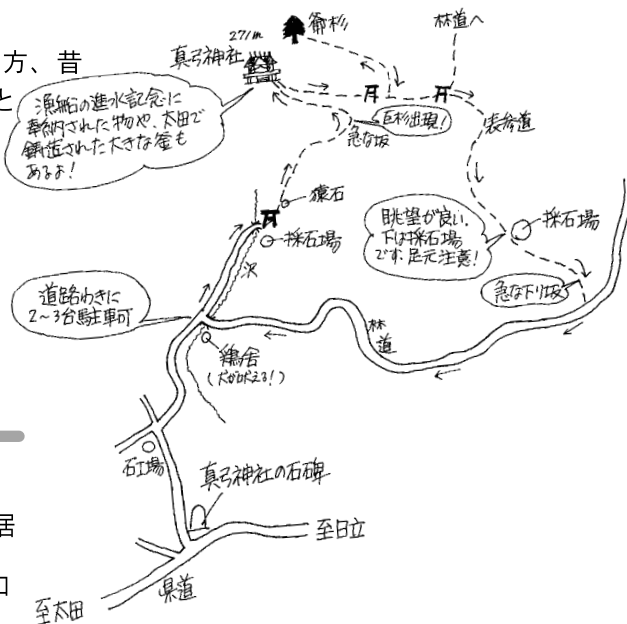
答：真弓神社です！

常陸太田の東、日立市との境近くにある真弓山（陣が峰）。海拔271mの決して高くない山です。しかし、ここは信仰の山で、大同二年（807年）創建されたといわれる真弓神社が鎮座しています。

真弓神社は農業に携わる人々の厚い信仰心を集めている一方、昔より船の航行の目印となっていたため、漁業関係者の信仰もとよりわけ厚い神社です。

この神社の境内には巨大な杉が点在していますが、この中で有名なのが「爺杉」と名付けられた樹齢約900年の巨杉。この巨杉は県の天然記念物にも指定されていて、樹囲は根元で12.8メートル、樹高45mもあります。威風堂々としたその姿には、いつでも驚嘆させられるばかりです。

時には、山々の神聖な霊気を体で感じ、遠くに見える筑波山を眺めてみては如何ですか？



真弓神社裏参道入口——（沢沿いの林道）——裏参道鳥居——  
（鶏舎の近く。犬が吠えるヨ！） 15分 （鳥居を過ぎて、すぐに石の猿が出現）  
（狭い山道）——（杉の木立ち）——真弓神社——爺杉——表参道の鳥居  
30分 10分 10分  
——（表参道）——採石場の上——急な下り——（林道）——裏参道入口  
15分 （南から西にかけて眺望が良い） （石段の跡） 15分

## グローバルフォーラム IN いばらき

2001 HITACHIOTA

パルティールホール（常陸太田市民交流センター）

12月16日（日）午後1時より

入場料 《前売り券》小・中学生、高校生500円  
一般800円  
《当日券》小・中学生、高校生600円  
一般900円

### PART 1：ヤングフォーラム

【13:00～14:20】

留学生と地元中高生のパネルディスカッション  
モデレーター  
茨城大学助教授 長谷川幸介氏

### PART 2：シネマフォーラム

【14:40～17:00】

映画「ガイアシンフォニー第二番」上映会

聞こう 地球の声 届け 私達の声

### ちよっといい話

## 『親・子（高校生）まちかど案内人誕生！』

市内には、西山荘の説明や光園公についてボランティアで案内している「常陸太田まちかど案内人の会」（寺門次男 会長）があります。父親の杉森敏弘さんは、まいづる塾塾生で平成12・13年に開催された「常陸太田まちかど案内人養成講座」や「常陸太田まちかど案内人の会」発足のスタッフで、「常陸太田まちかど案内人の会」の運営委員をしています。娘さんの元美さんは、今年度の「常陸太田まちかど案内人養成講座」を受講、規定講座を修了され会員となりました。高校生の元美さんが、まちかど案内人の会のメンバーとして活躍されることを期待しています。



## 郷土伝統工芸教室 「しめ飾りづくり」を開催します

## 受講生募集

- と き Aコース 12月20日(木) 午前9時～午後4時  
Bコース 12月23日(日) 午前9時～午後4時
- と ころ 生涯学習センター講座室
- 募集人員 A・Bコースとも各30名(先着順)
- 受講料 1人 500円(材料代含)
- 指導者 田所 健勇 先生
- 申込期間 12月4日(火)～12月14日(金) 必着
- 申込方法 郵便はがきに①氏名②年齢③住所④電話番号  
⑤教室名(A・Bコースの別)を記入のうえ、  
下記までお申込ください。  
〒313-0061 常陸太田市中城町3280  
生涯学習センター (TEL 72-8888)



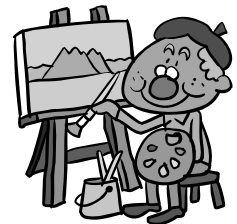
平成  
13  
年度

## 生涯学習フェスティバルの 一般参加団体を募集します

平成14年2月23日(土)、24日(日)に開催  
する生涯学習フェスティバルで、日頃の生涯学  
習活動の成果を発表してみませんか。

- 募集対象 市内の生涯学習活動を行っている団体  
(但し、営利行為を目的とする団体は除く)
- 成果発表 常陸太田市生涯学習センター
- 場 所 常陸太田市市民交流センター
- 対象内容 1. 活動成果作品等展示  
(絵画、写真、刊行物、書道、華道、盆栽、  
手芸、その他)  
2. 活動成果発表  
(音楽、演劇、ダンス、映像等)
- 募集期間 平成14年1月22日
- 申込方法 生涯学習センターへ来館し、備え付けの  
参加申込書へ記入し提出する。

なお、参加団体の決定につ  
いては、審査をし、追って  
代表者へ連絡いたします。



映画を  
観にいこう

## ウィークエンドシネマランド

350インチ大画面ハイビジョン映画館にみんな集まれ ところ：生涯学習センターふれあいホール 入場無料(入場券が必要です)



○観覧ご希望の方は、生涯学習センターへ直接来館してお申し込み下さい。先着順で入場券をお渡しいたします。  
【お問い合わせ・申し込み】常陸太田市生涯学習センター TEL0294 (72) 8888 (月曜日休館)



リレー  
エッセイ

## 「思い出の絵本」 ～ 9 ～

(白羽町 山崎 まさる)

ぼとんぼとんはなんのおと



『ぼとんぼとんはなんのおと』は、息子の大好きな絵本でした。

雪の森、冬ごもりの穴の中、大きなくまの母さんと、そのあたたかいふところ、外の気配に耳をすます、双子のこぐまたちのお話です。

まだ、ことばが出はじめて間もない息子でしたが、くまの母さんと、こぐまの会話を、すっかり覚えてしまいました。

絵本をもってきては、読んで読んでとせがみました。だから、何度も何度も読みました。

そして、

『かーん、かーんってなんのおと？』

『ほっほー、ほっほーってなんのおと？』

と、こぐまのことばのまねをして、私や夫に尋ねました。くり返し、くり返し。

私は、息子をひざにのせて、いつの間にかくまの母さんになり、息子は、いつの間にかこぐまになりました。

絵本の中で、“時”はゆっくりと流れていました。そして、どの場面にも“静けさ”がありました。母さんぐまの表情は、とてもおおらかで“安心感”がありました。

実際には、母さんぐまのようにいかなかった私の子育てをふり振り返りながら、久しぶりに、古い絵本に見入りました。

(次回は、若松友子さん)

## ほつとひといき アワコガネギク・キクタニギク (キク科)



日当たりのよい土手などに生え、茎は高さ50～100cmになり、葉の様子は栽培のキクによく似ています。野菊の代表的な種類で10月から11月にかけて黄色の花を咲かせます。密集している黄色の花が泡のように見えることから「泡黄金菊」とつけられました。また、別名キクタニギクは京都府北山の菊溪で発見されたことによります。

野菊は秋の季語の代表で、野生のキク科をまとめて呼んでいます。常陸太田市では他にユウガギク、ノコンギク、カントウヨメナ、リュウノウギクなどが自生していますが、いずれも花は白色あるいは薄い紺色。

ところで、田園風景には必ず登場するような人家付近の土手や田の畦が、開発や休耕畑、休耕田の増加で生育環境が変化し、身近な植物が次々と減少しています。アワコガネギクも以前に比べると生育地が減少しているようです。

(安嶋 隆)



## ちよつとひといき 常陸秋蕎麦「赤土」 市内金井町「村さ来」横

営業時間 11:00～14:00  
17:00～21:00  
定休日 第2・4水曜日  
電話 72-2008

秋が深くなると、蕎麦好きはそわそわ、なぜなら新蕎麦の季節がやってくるからです。茨城県の北部は「赤土」といわれる蕎麦に適した土地柄で、そこで生まれたのが「常陸秋蕎麦」です。最近お店をひらいたばかりのその名も「赤土」では、金砂郷産の常陸秋蕎麦のみを使用しています。

「辛味大根そば・天ぶらつき」は、一見ざる蕎麦風ですが、蕎麦が皿に盛ってあります。皿の蕎麦にそばつゆをかけ、金砂郷町でのみ栽培される、特産の辛味大根の甘みとからさが楽しめます。天ぶらがちょっと不思議！季節の旬の野菜が色とりどりに盛り付けられてた中に「えっ」と驚く味に出会いました。さて何の天ぶらだったかは、実際口にした時のお楽しみかもしれません。

写真は「辛味大根そば・天ぶらつき」

1100円

